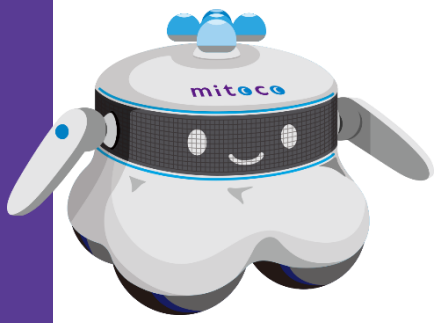
mitoco アシスタント

管理画面インストールマニュアル

Ver. 2.0



変更履歴

日付	変更・追加	ページ
2023/05/31	新規作成	–
2023/07/31	Ver.2.0 対応：文言とアイコンを修正しました	–
2023/10/31	「8 モバイルで動作を確認する」追加	35
2023/12/5	お問い合わせ窓口の URL を変更	裏表紙
2024/01/31	権限セットの説明を追記	13, 29
2024/05/30	商標表記を変更	6

目次

はじめに4
1　初期設定① パッケージインストール 7
1.1 mitoco アシスタントパッケージのインストール 7
2　初期設定② Salesforce ユーザーへの設定＜管理者ユーザー＞ 10
2.1 Salesforce ユーザーの確認 10
2.2 Salesforce ユーザーにライセンスを割り当てる 11
2.3 Salesforce ユーザーに権限セットを割り当てる 13
3　初期設定③ Salesforce 組織への設定 16
3.1 リモートサイトを登録する 16
3.2 ナビゲーションバーのタブへ配置 17
3.3 アプリケーションへナビゲーション項目を配置 19
3.4 ユーティリティバーへ配置 21
3.5 レコードページへ配置 23
4　初期設定④ mitoco アシスタントチャットボット設定 25
5　初期設定⑤ Salesforce ユーザーへの設定＜一般ユーザー＞ 27
5.1 Salesforce ユーザーへのライセンス割り当て 27
5.2 Salesforce ユーザーに権限セットを割り当てる 29
5.3 Salesforce ユーザーに共有設定を行う 32
6　動作を確認する 34
7　モバイルで動作を確認する 35
7.1 Salesforce アプリをダウンロードする 35
7.2 Salesforce アプリにログインする 35

はじめに

■ 本ドキュメントについて

本資料は、システム管理者向けに「mitoco アシスタント」のパッケージをインストールする手順を案内しています。

補足

- 本資料の内容を設定するユーザーは、Salesforce 組織のユーザー設定でプロファイルが「システム管理者」相当であることが前提となります。

■ 「mitoco アシスタント」でできること

mitoco アシスタントは、事前にチャット管理者が管理画面で設定した内容に沿って、Salesforce 上で mitoco アシスタントクライアントの ChatBot を利用できます。

■ ドキュメント構成

「mitoco アシスタント」のドキュメントは、以下で構成されています。

ドキュメント名	対象読者（権限セット）	
	ユーザー	管理者
管理者インストールマニュアル※本書	–	○
管理画面管理ツール利用ガイド	–	○

mitoco アシスタントのインストールが終わりましたら、
「mitoco アシスタント 管理画面管理ツール利用ガイド」をご利用いただき、自社向けにカスタマイズしてご利用ください。

■ お読みください

- 「mitoco アシスタント」は、Salesforce上で動作します。
- 「mitoco アシスタント」の初期設定を行うにあたり、Salesforceの操作が必要となります。
- 弊社では、「mitoco アシスタント」にかかわる操作について、サポートいたします。それ以外のSalesforceに関する操作や設定などについては、「mitoco アシスタント」の標準サポート対象外となる範囲もございます。
- すでに運用されているSalesforce組織をご利用の場合は、Sandbox（検証環境）にインストールして動作確認していただいた後、本番環境へ提供いただくことを推奨しております。
- 「mitoco アシスタント」をインストールされたお役様は、以下の利用規約に同意していただいたものとみなします。

  利用規約：
  https://www.terrasky.co.jp/files/mitoco_privacyterms.pdf

■ 推奨動作環境

デスクトップ・対象ブラウザ

- Google Chrome の最新安定版

■ ご利用前提

「mitoco アシスタント」の利用には Salesforce へのログインが必要です。
企業の管理者より提供された、ログイン URL とログインユーザー名、ログインパスワードをご確認ください。

■ ライセンスについて

・ mitoco アシスタント は、以下の 2 つのライセンス体系で構成されます。
・ mitoco アシスタント の利用には、パッケージライセンスの割り当ては不要です。
※トライアル利用時は、パッケージライセンスの割り当てが必要です。詳しくは、「mitoco アシスタント 管理者インストールマニュアル」を参照ください。

ライセンス	説明
ユーザーライセンス	Salesforce にログインするライセンス
パッケージライセンス	mitoco アシスタントを使うためのライセンス ・mitoco Assistant パッケージ ※トライアル利用時のみ、ユーザーへのライセンス付与設定が必要です。

■ 想定ユーザーごとの推奨権限セット

想定ユーザー	推奨権限セット*1	備考
ユーザー	mitoco(アシスタント) ChatBot ユーザ	mitoco アシスタント一般利用者用権限セットです。 mitoco アシスタントの一般的な機能が利用できます。
管理者	mitoco(アシスタント) ChatBot 管理者	mitoco アシスタント管理者用権限セットです。 一般利用者用権限セットの機能に加え、「4 初期設定④ mitoco アシスタントチャットボット設定」のチャットボットの登録・更新・削除が行えます。

■ お客様へのお願い

・ 本ドキュメントは非公開となります。ご利用はお客様社内でのサービス利用、もしくはサービス利用検討に限るものとし、外部への配布はお控えください。
・ 本ドキュメントを無断で複製、転載することを禁止します。
・ 本ドキュメントは万全を期して作成されていますが、万一不明な点や誤り、記載もれなど、お気づ
・ きの点がございましたら弊社までご連絡ください。
・ 本ドキュメントに記載されている内容は、改善のため予告なしに変更されることがあります。
・ 本ドキュメントに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、弊社はその責を負いません。

■ 商標について

・ mitoco、ENOKI 、TerraSky 、 TerraSky ロゴ、テラスカイは株式会社テラスカイの商標または登録商標です。
・ Salesforce、Sales Cloud、およびその他は Salesforce, Inc.の商標であり、許可のもとで使用しています。
・ 本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

1 初期設定① パッケージインストール

1.1 mitoco アシスタントパッケージのインストール

インストール開始から完了まで 20 分程度要します。
インストール URL は、本資料をお送りしたメールに添付されていますのでご確認ください。

不明な場合は担当営業か、テラスカイサポートセンター（https://d.terrasky.jp/productsupport）へ、お問合せください。

補足

- インストール前に起動しているアプリケーションおよびブラウザを閉じてください。
- インターネットブラウザを起動して URL 入力欄に、mitoco アシスタントパッケージのインストール URL を入力します。

1 ログイン認証画面が表示されたら、システム管理者のユーザー名とパスワードを入力します。

補足

- ログインには、契約時にご案内した、以下の情報が必要になります。
  - Salesforce ログインページ URL
  - ユーザーID
  - パスワード

2 [ログイン]ボタンをクリックします。

3 [管理者のみのインストール]を選択し、[インストール]ボタンをクリックします。

4 ［完了］ボタンをクリックします。

インストール済みパッケージ画面で「mitoco Assistant」がインストールされたことを確認します。

2 初期設定② Salesforce ユーザーへの設定＜管理者ユーザー＞

2.1 Salesforce ユーザーの確認

1 ［設定］＞［ユーザー］＞［ユーザー］をクリックします。

2 mitoco アシスタントを使用する対象のユーザーがあるか、確認します。

補足

- mitoco アシスタントを使用する、対象のユーザーが作成されていない場合は、Salesforce サポートページを参照いただき、ユーザーの追加を行ってください。
- ユーザーを追加するためのガイドライン
  https://help.salesforce.com/s/articleView?id=sf.users_adding_guidelines.htm&type=5&language=ja
- ユーザーの追加
  https://help.salesforce.com/s/articleView?id=sf.adding_new_users.htm&type=5&language=ja

2.2 Salesforce ユーザーにライセンスを割り当てる

mitoco アシスタントを**トライアル**使用するには、利用するすべてのユーザーに、以下のパッケージライセンスを割り当てる必要があります。

・ mitoco Assistant パッケージ（パッケージ表示名：mitoco Assistant）

⚠ 注意

- 本項のライセンス割り当て設定は、「トライアル利用中のみ」行います。
- 本契約後は、ライセンスを割り当てることなく、ご利用いただけます。

1 ［設定］＞［アプリケーション］＞［パッケージ］＞［インストール済みパッケージ］をクリックします。

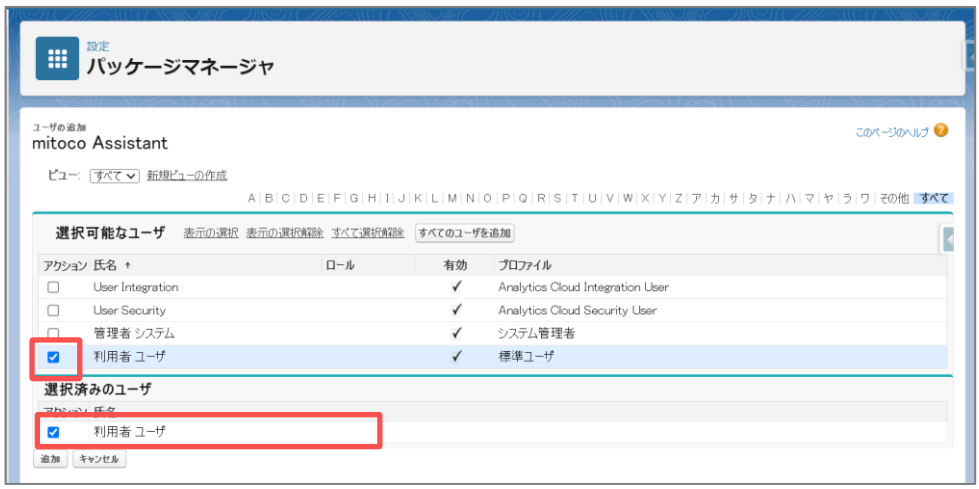
2 パッケージ名「mitoco Assistant」行の［ライセンスの管理］をクリックします。

「パッケージマネージャ」画面に遷移します。

3 ［ユーザーの追加］ボタンをクリックします。

4 対象の Salesforce ユーザーの選択ボックスにチェックをつけます。

下部の選択済のユーザーに表示されることを確認します。



5 選択済みのユーザーを確認し[追加]ボタンをクリックします。

6 「ライセンスを付与したユーザー」の一覧に、対象のユーザーが追加されたことを確認します。

7 [前のページに戻る]リンクをクリックし、インストール済パッケージの一覧画面に戻ります。

2.3 Salesforce ユーザーに権限セットを割り当てる

mitoco アシスタントパッケージをインストールすると、以下の権限セットが追加されます。
Salesforce ユーザーに必要な権限セットを割当ててご利用ください。
一般ユーザー向けと管理者グループが 2 種類あり、それぞれの違いは以下の通りです。

■ 権限セット

権限セット名	備考
mitoco(アシスタント) ChatBot ユーザ	mitoco アシスタント一般利用者用権限セットです。 mitoco アシスタントの一般的な機能が利用できます。
mitoco(アシスタント) ChatBot 管理者	mitoco アシスタント管理者用権限セットです。 一般利用者用権限セットの機能に加え、「4 初期設定④ mitoco アシスタントチャットボット設定」のチャットボットの登録・更新・削除が行えます。

ⓘ 補足

- 【制限事項】「mitoco(アシスタント) ChatBot 管理者」の権限を設定するユーザーは、Salesforce 組織のユーザー設定でプロファイルがシステム管理者相当であることが前提となります。

ここでは、Salesforce システム管理者ユーザーに対し、「Mitoco(アシスタント) ChatBot 管理者」権限セットを割り当てます。

1 [設定]＞[ユーザー]＞[権限セット]をクリックします。

2 表示ラベル「mitoco(アシスタント) ChatBot 管理者」をクリックします。

3 [割り当ての管理]をクリックします。

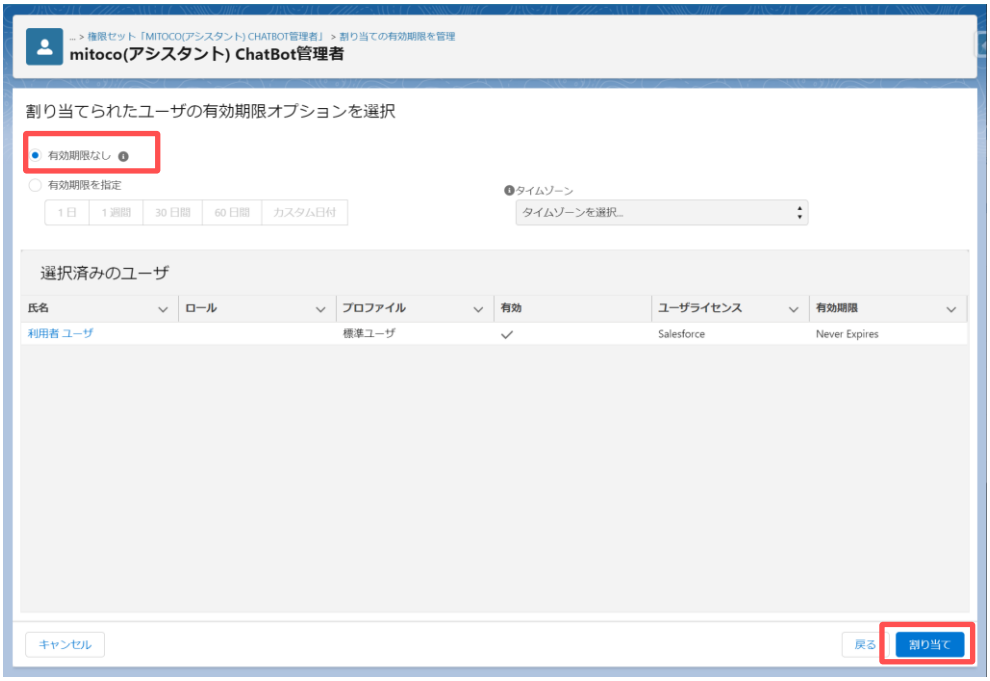
4 ［割り当てを追加］をクリックします。

5 権限を追加したいユーザーを確認し、左のチェックボックスにチェックをつけます。

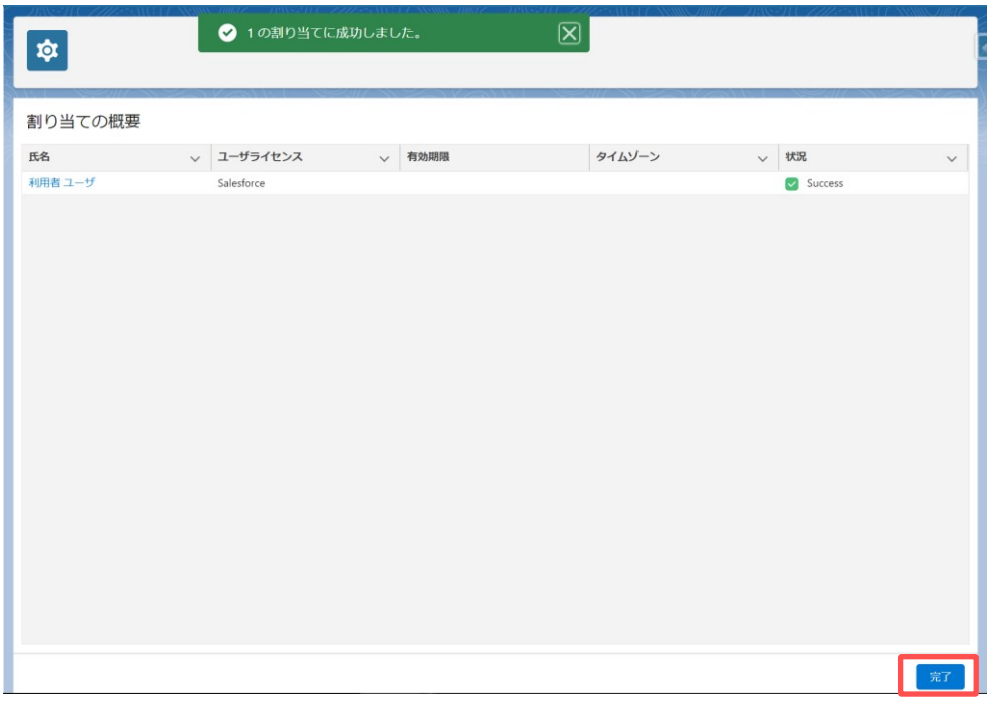
※複数人を選択することができます。

6 画面右下の［次へ］をクリックします。

7 有効期限なしが選択されていることを確認して、［割り当て］をクリックします。



8 割り当てが成功したことを確認し、「完了」をクリックします。



3 初期設定③ Salesforce 組織への設定

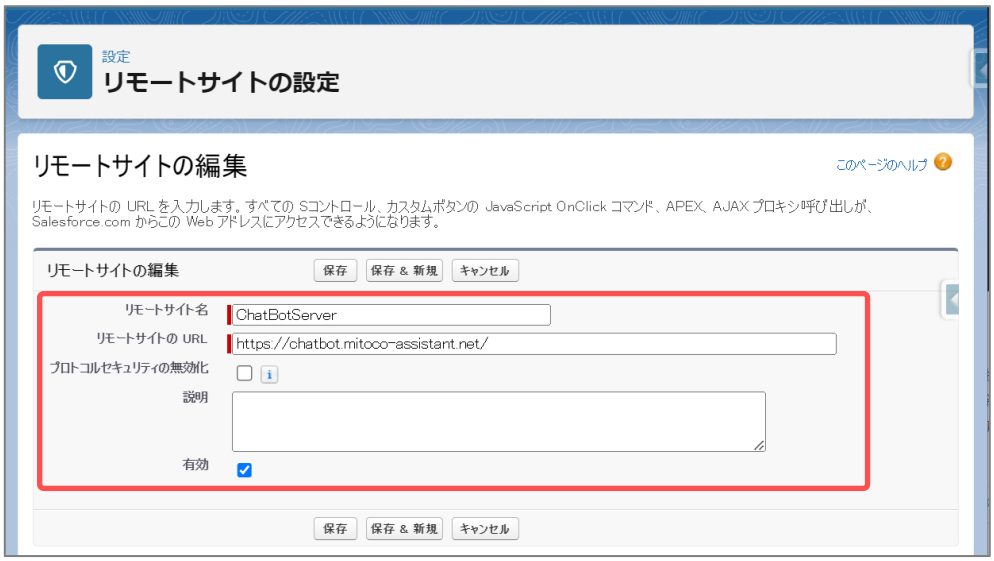
3.1 リモートサイトを登録する

1 [設定]>[セキュリティ]>[リモートサイトの設定]をクリックします。

2 [新規リモートサイト]をクリックします。

3 リモートサイト編集画面で以下の情報を入力します。

項目名	必須	内容
リモートサイト名	○	任意の名称を入力します。
リモートサイトの URL	○	メールでご連絡した「ChatBot サーバーURL」の「https://ドメイン名/」部分を入力します。
プロトコルセキュリティの無効化		チェックなし。
説明		任意で入力します。
有効		チェックあり。



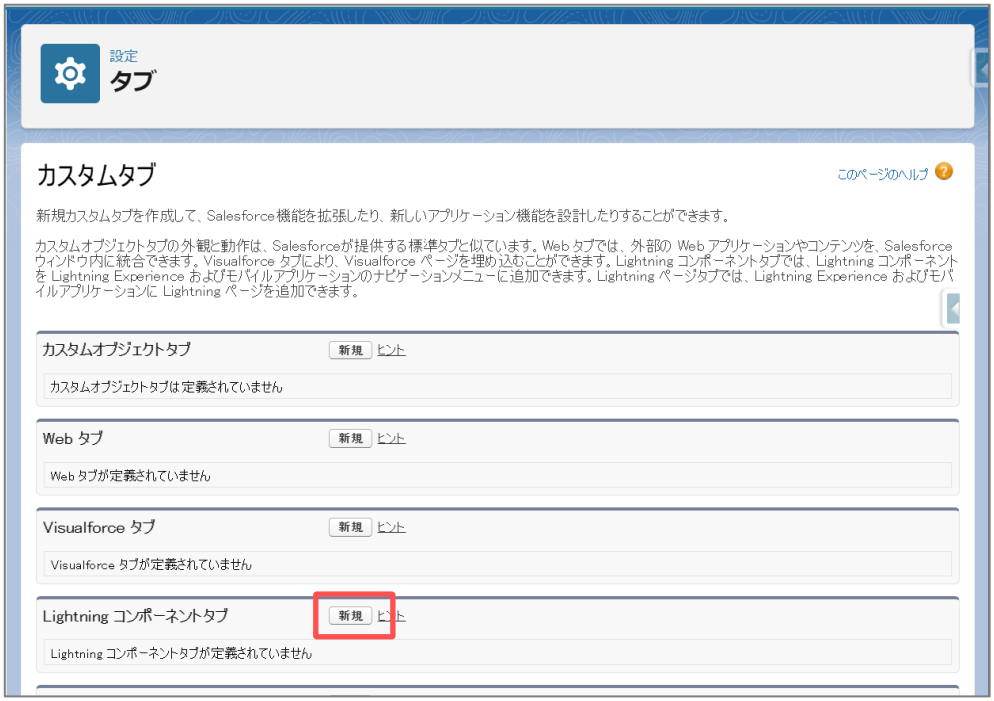
4 [保存]をクリックします。

3.2 ナビゲーションバーのタブへ配置

対象のアプリケーション選択時、タブから mitoco アシスタントを使えるように、タブを作成します。

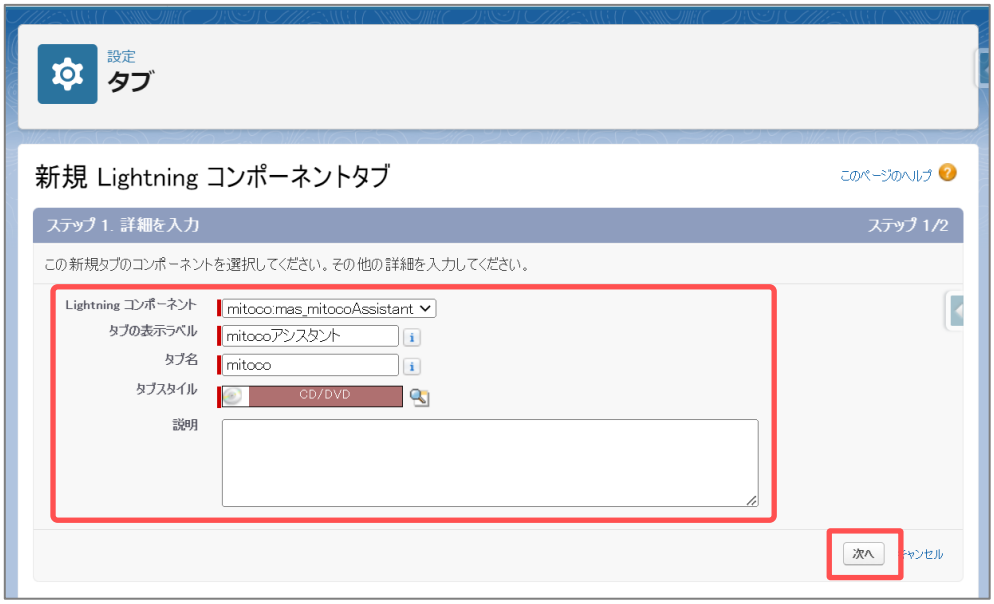
1 [設定]＞[ユーザーインターフェース]＞[タブ]をクリックします。

2 Lightning コンポーネントタブの[新規]をクリックします。

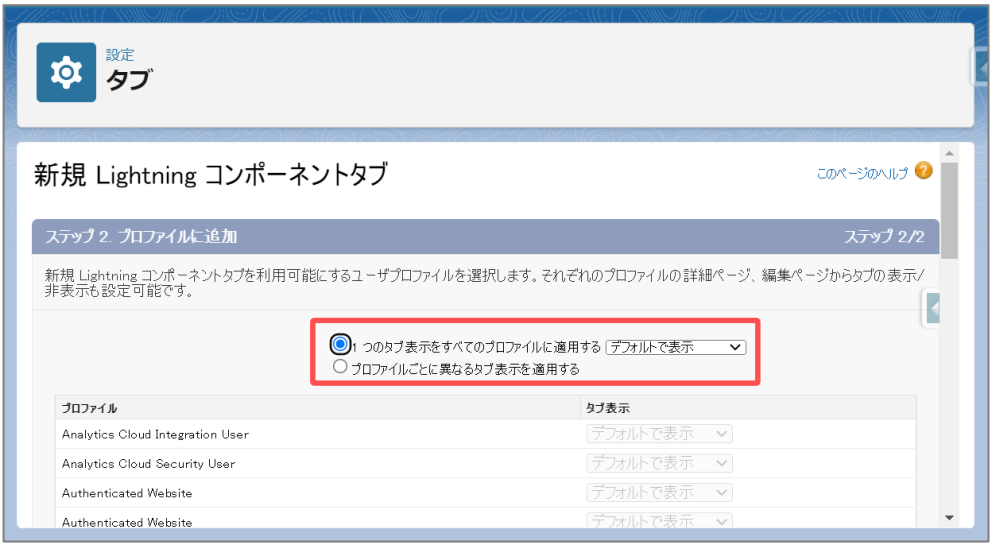


3 詳細を入力画面で、以下の情報を入力し、[次へ]をクリックします。

項目名	必須	内容
Lightning コンポーネント	○	「mitoco:mas_mitocoAssistant」を選択します。
タブの表示ラベル	○	任意の名称を入力します。
タブ名	○	任意の名称を入力します。
タブスタイル	○	任意のスタイルを選択します。
説明		任意で入力します。



4 プロファイルに追加画面で、タブ表示を適用したいプロファイルを「デフォルトで表示」に設定し、右下の[保存]をクリックします。



補足

- タブの表示方法は、プロファイル単位で設定することもできます。

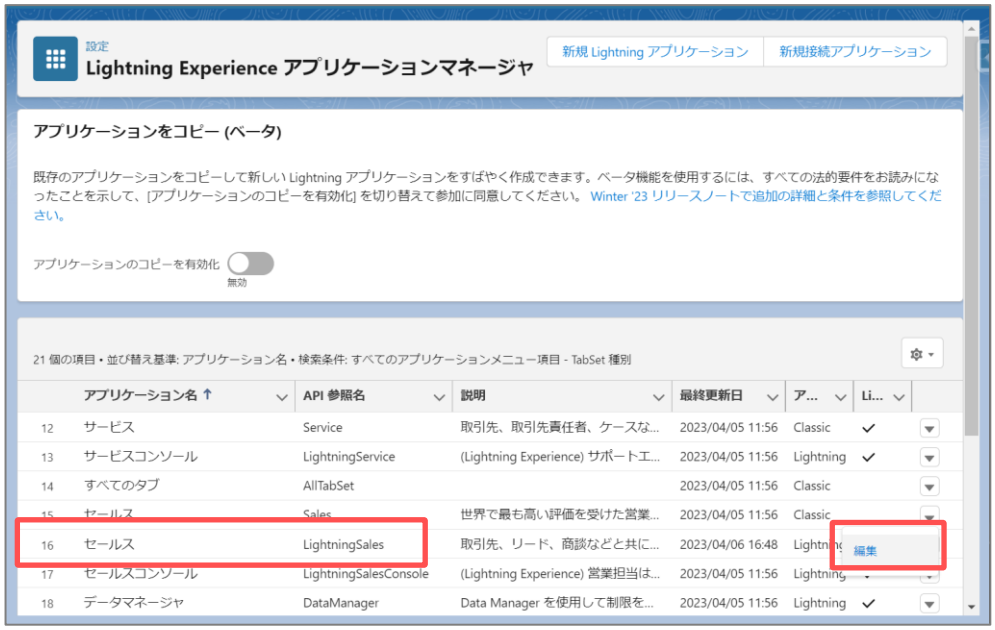
3.3 アプリケーションへナビゲーション項目を配置

対象のアプリケーション選択時、タブから mitoco アシスタントを使えるようにします。
作成したタブを、対象のアプリケーションに配置します。

1 [設定]＞[アプリケーション]＞[アプリケーションマネージャ]をクリックします。

2 Lightning Experience アプリケーションマネージャの一覧から mitoco アシスタントをタブ表示したいアプリケーション名の[▼]をクリックし、[編集]をクリックします。

本項では例として、「セールス」アプリケーションに追加します。



3 Lightning アプリケーションビルダー画面で、[ナビゲーション項目]タブをクリックします。

4 「選択可能な項目」から、mitoco アシスタントを選択し、「選択済みの項目」に追加します。

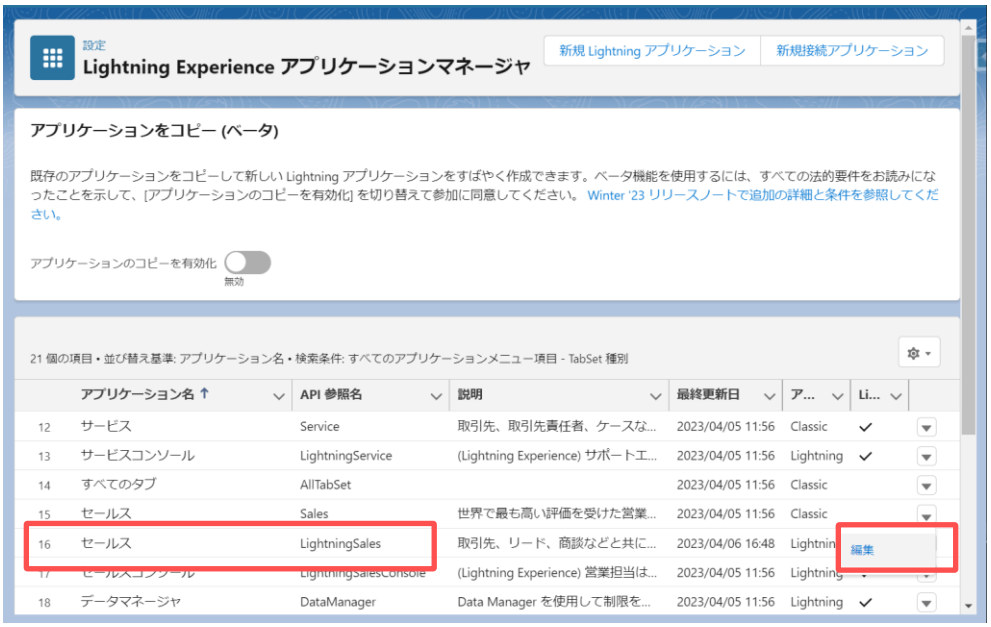
3.4 ユーティリティバーへ配置

対象のアプリケーション選択時、ユーティリティバーから mitoco アシスタントを使えるようにします。

1 [設定]＞[アプリケーション]＞[アプリケーションマネージャ]をクリックします。

2 Lightning Experience アプリケーションマネージャの一覧から mitoco アシスタントをタブ表示したいアプリケーション名の[▼]をクリックし、[編集]をクリックします。

本項では例として、「セールス」アプリケーションに追加します。

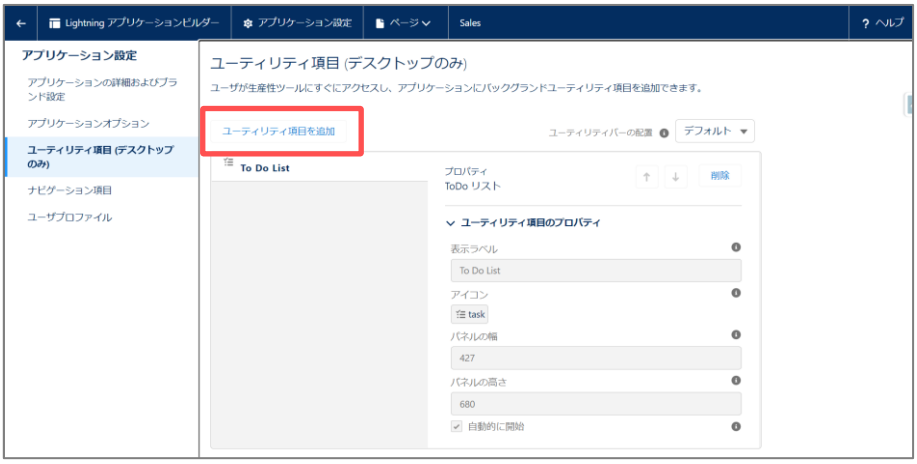


補足

- アプリケーション種別が「Lightning」のアプリケーションにのみユーティリティ項目が設定できます。アプリケーション種別が「Classic」のアプリケーションにはユーティリティ項目は設定できませんのでご注意ください。

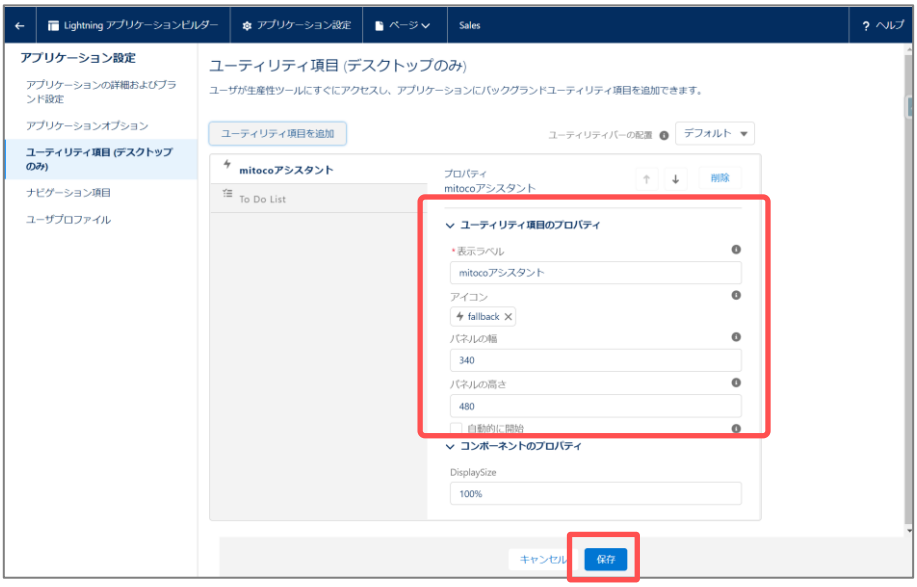
3 Lightning アプリケーションビルダー画面で、[ユーティリティ項目(デスクトップのみ)]タブをクリックします。

4 [ユーティリティ項目を追加]をクリックします



5 一覧の「カスタム・管理」から[mitoco アシスタント]をクリックします。

6 ユーティリティ項目のプロパティを任意の値で設定し、[保存]をクリックします。



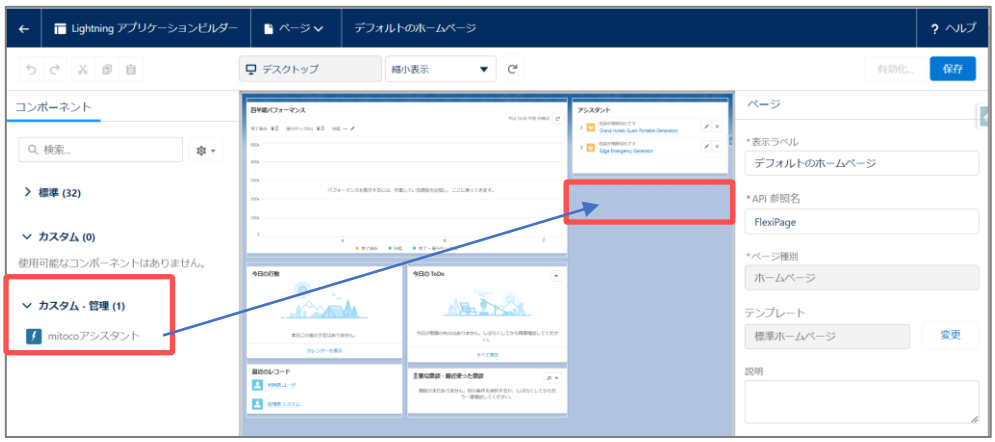
3.5 レコードページへ配置

対象のアプリケーション選択時、ユーティリティバーから mitoco アシスタントを使えるようにします。
ここでは、「セールス」アプリケーションのホーム画面に配置する方法をご案内します。

1 mitoco アシスタントを追加したい画面を開きます。

2 [設定] > [編集ページ]をクリックします。

3 Lightning アプリケーションビルダー画面で、一覧の「カスタム・管理」から「mitoco アシスタント」を配置したいキャンバス位置へドラッグアンドドロップします。



4 [保存]をクリックします。

5 [有効化]をクリックします。

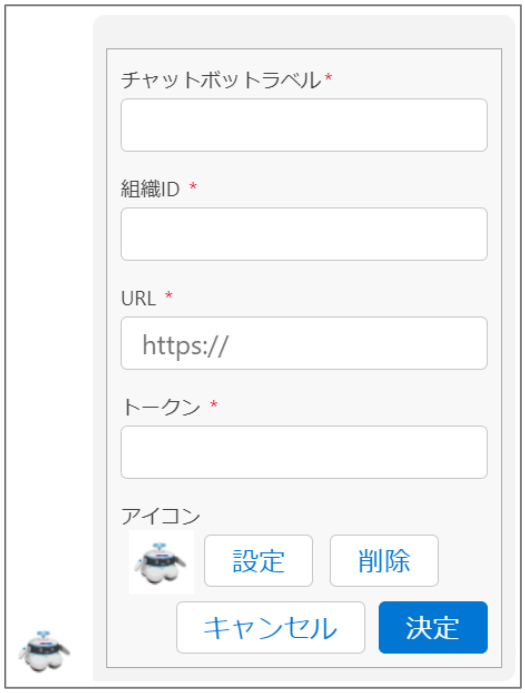
組織のデフォルトとして設定されていない場合、保存後に続いて組織のデフォルトとして有効化する設定ダイアログが表示されます。

6 ［有効化］ボタンを押下して有効化：デフォルトホームページが表示されたら［組織のデフォルトとして割り当てボタンをクリックします。

7 組織のデフォルトとして設定：デフォルトのホームページが表示されたら［保存］ボタンを押下してください。

4 初期設定④ mitoco アシスタントチャットボット設定

mitoco アシスタントクライアントで ChatBot を利用するために接続先サーバーを設定します。
mitoco アシスタントを「mitoco(アシスタント) ChatBot 管理者」の権限セットを付与した
Salesforce システム管理者ユーザーでログインして、設定してください。



1 mitoco アシスタント画面を表示します。

接続先が 1 件も設定されていない場合、接続先設定入力画面が表示されます。

2 アイコンを変更したい場合、アイコンの[設定]をクリックします。

アイコンを変更しない場合、手順 0 へ進みます。

3 ［ファイルをアップロード］をクリックして、アイコンのファイルをアップロードします。

補足

- アイコンは、Salesforce 組織内に存在するファイルを利用することもできます。
- 「SLDS アイコン」をクリックすると、Salesforce が独自に用意しているアイコンを利用できます。
- 「静的リソース」をクリックすると、Salesforce 組織内にある静的リソースに保存されたファイルをアイコンとして利用できます。
- アイコンとして利用できるファイルの拡張子は、.bmp、.gif、.jpeg、.jpg、.png になります。

4 入力項目に以下を設定して［決定］ボタンをクリックします。

項目名	必須	内容
チャットボットラベル	○	わかりやすい任意の接続先ラベル名を入力してください。
組織 ID	○	メールにてご連絡した組織 ID を入力してください。
URL	○	メールにてご連絡した URL を入力してください。
トークン	○	メールにてご連絡したトークンを入力してください。

接続先設定画面が表示されます。

5 初期設定⑤ Salesforce ユーザーへの設定＜一般ユーザー＞

5.1 Salesforce ユーザーへのライセンス割り当て

mitoco アシスタントを「トライアル」で使用するには、利用するすべてのユーザーに、以下のパッケージライセンスを割り当てる必要があります。

・ mitoco Assistant パッケージ（パッケージ表示名：mitoco Assistant）

⚠ 注意

- 本項のライセンス割り当て設定は、「トライアル利用中のみ」行います。
- 本契約後は、ライセンスを割り当てることなく、ご利用いただけます。

ⓘ 補足

- 本項のライセンス割り当て設設するユーザーは、Salesforce 組織のユーザー設定でプロファイルが「システム管理者」相当であることが前提となります。

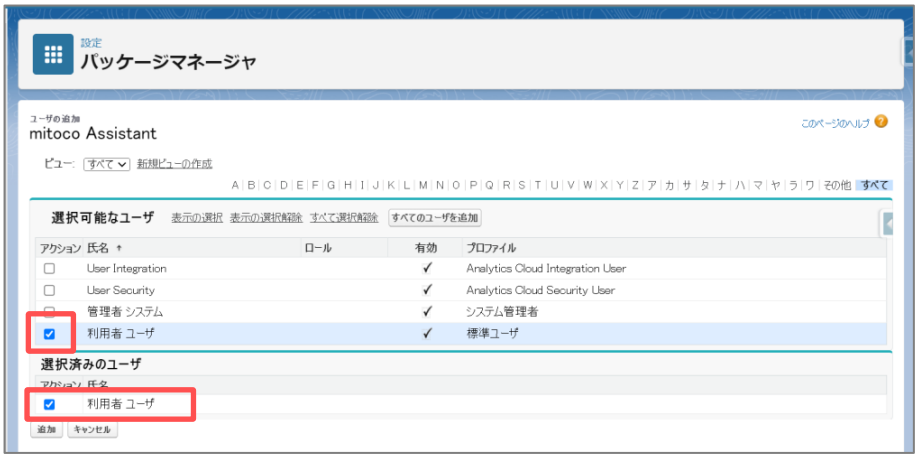
1 ［設定］＞［アプリケーション］＞［パッケージ］＞［インストール済みパッケージ］をクリックします。

2 インストール済みパッケージの一覧から、「mitoco Assistant」を確認し［ライセンスの管理］をクリックします。

3 ［パッケージマネージャ］画面に遷移します。［ユーザーの追加］ボタンをクリックします。

4 対象の Salesforce ユーザーの選択ボックスにチェックをつけます。

下部の選択済のユーザーに表示されることを確認します。



5 選択済みのユーザーを確認し［追加］ボタンをクリックします。

「ライセンスを付与したユーザー」の一覧に、対象のユーザーが追加されたことを確認します。

6 ［前のページに戻る］リンクをクリックし、インストール済パッケージの一覧画面に戻ります。

5.2 Salesforce ユーザーに権限セットを割り当てる

mitoco アシスタントパッケージをインストールすると、以下の権限セットが追加されます。
Salesforce ユーザーに必要な権限セットを割当ててご利用ください。
一般ユーザー向けと管理者グループが 2 種類あり、それぞれの違いは以下の通りです。

■ 権限セット

権限セット名	備考
mitoco(アシスタント) ChatBot ユーザ	mitoco アシスタント一般利用者用権限セットです。 mitoco アシスタントの一般的な機能が利用できます。
mitoco(アシスタント) ChatBot 管理者	mitoco アシスタント管理者用権限セットです。 一般利用者用権限セットの機能に加え、「4 初期設定④ mitoco アシスタントチャットボット設定」のチャットボットの登録・更新・削除が行えます。

ⓘ 補足

- 【制限事項】「Mitoco(アシスタント) ChatBot 管理者」の権限を設定するユーザーは、Salesforce 組織のユーザー設定でプロファイルがシステム管理者相当であることが前提となります。

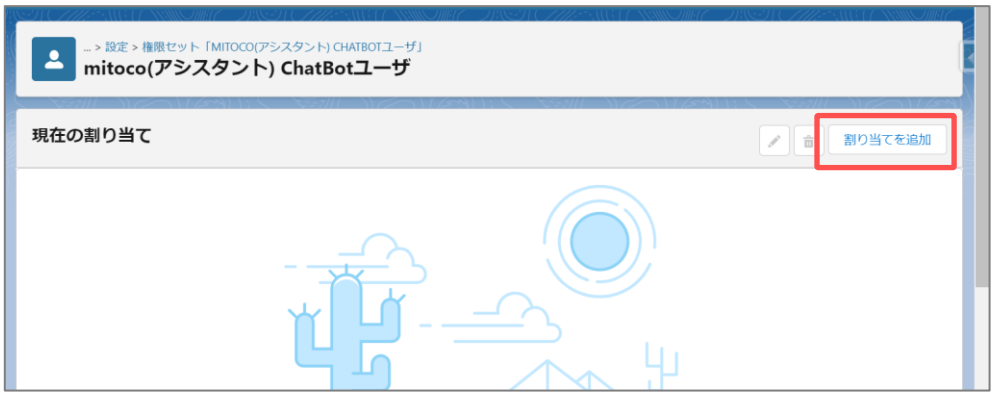
ここでは、Salesforce 利用者ユーザーに対し、「mitoco(アシスタント) ChatBot ユーザ」権限セットを割り当てます。

1 [設定]＞[ユーザー]＞[権限セット]をクリックします。

2 表示ラベル「mitoco(アシスタント) ChatBot ユーザ」をクリックします。

3 ［割り当ての管理］をクリックします。

4 「割り当てを追加」をクリックします。

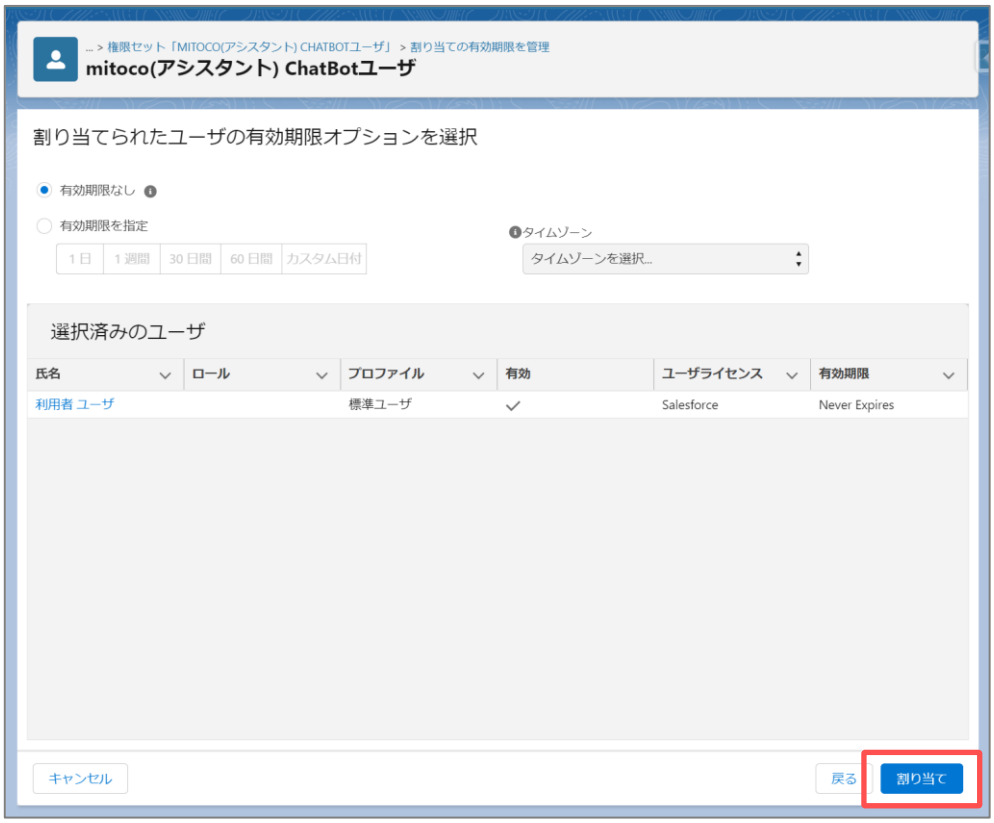


5 権限を追加したいユーザーを確認し、左のチェックボックスにチェックをつけます。

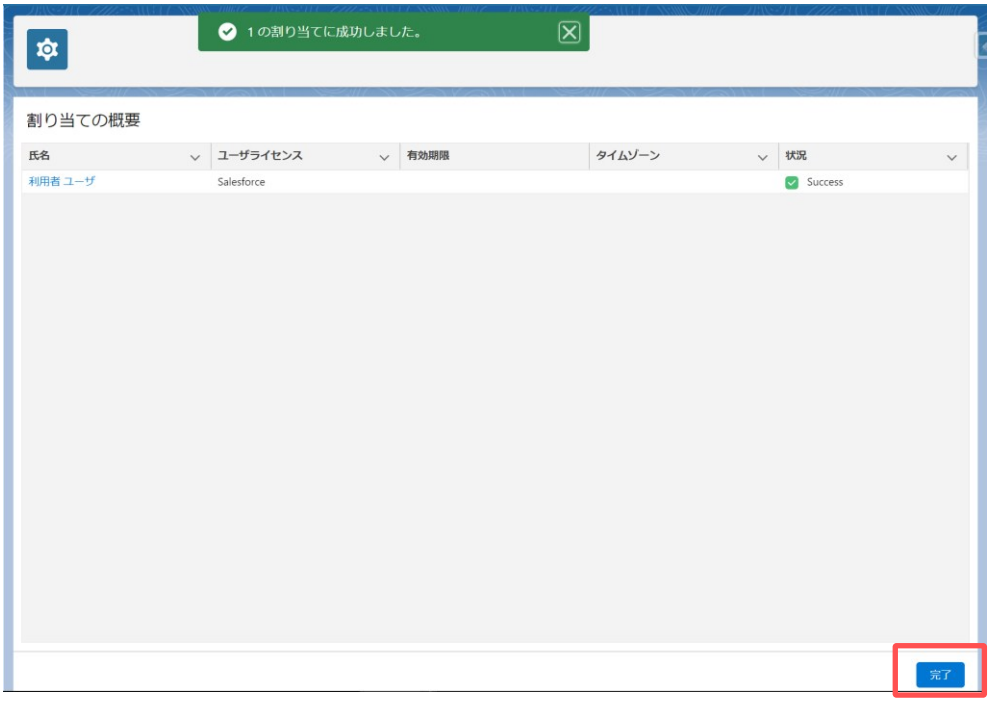
※複数人を選択することができます。

6 画面右下の［次へ］をクリックします。

7 有効期限なしが選択されていることを確認して、[割り当て]をクリックします。



8 割り当てが成功したことを確認して、[完了]をクリックします。



5.3 Salesforce ユーザーに共有設定を行う

mitoco アシスタントクライアントで一般ユーザーに共有したい接続先を指定します。

補足

- 【制限事項】「Salesforce ユーザーに共通設定を行う」を設定するユーザーは、Salesforce 組織のユーザー設定でプロファイルが「システム管理者」相当であることが前提となります。

1 mitoco アシスタント画面を表示します。

2 [▼]をクリックして[チャットボット設定]をクリックします。

3 共有したい接続先の[共有設定]ボタンをクリックします。

4 「共有」画面で、共有したいユーザー名を検索して設定します。

5 接続先設定 アクセス権を設定して、[保存]をクリックします。

共有画面が閉じて、共有レコードが作成されたメッセージが表示されたら、設定は完了です。

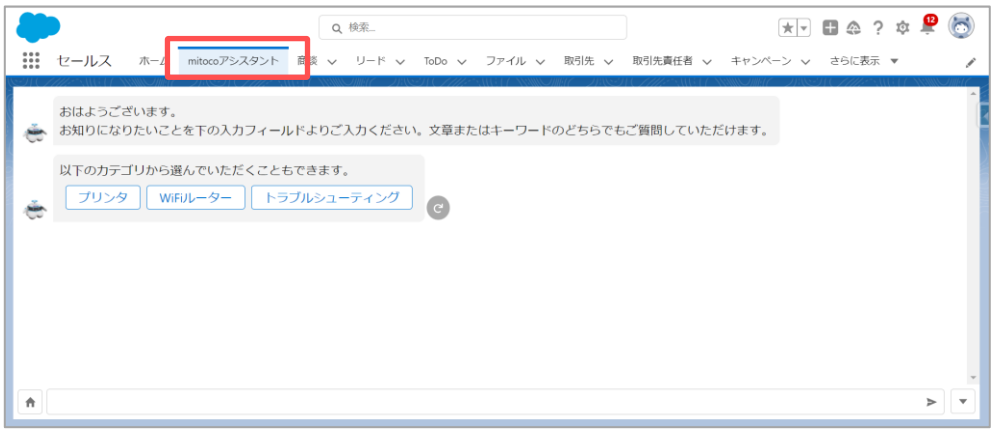
補足

- アクセス権はユーザー個別に指定する方法の他に、ロール単位や公開グループ単位での設定が可能です。

6 動作を確認する

すべての設定が終わったら、実際に mitoco アシスタントを使ってみましょう。
質問の内容などは、標準で用意されているものです。
質問応答のカスタマイズ方法については、「mitoco アシスタント管理画面管理ツール利用ガイド」にてご案内していますので、参照ください。

1 mitoco アシスタント画面を表示します。



2 試しに「プリンタ」をクリックし、質問内容を任意にクリックします。

回答が表示されたことを確認します。

7 モバイルで動作を確認する

mitoco アシスタントは、モバイルアプリからもご利用いただけます。
mitoco アシスタントは、Salesforce プラットフォーム上で動作しているため、モバイル端末をご利用時は、Salesforce より提供されている Salesforce アプリをご利用いただけます。
詳しくは、株式会社セールスフォース・ジャパンの Web サイトにてご確認ください。

7.1 Salesforce アプリをダウンロードする

Salesforce モバイルアプリ
https://www.salesforce.com/jp/solutions/mobile/overview/

7.2 Salesforce アプリにログインする

1 **Salesforce アプリを起動します**

2 **カスタムドメインを利用している組織の場合、右下の「カスタムドメインを使用」をクリックして、ドメインを登録します**

3 **ユーザー名、パスワードを入力し、[ログイン]ボタンをクリックします**

※パソコンと同じユーザー名パスワードでログインできます

アプリケーションランチャーをクリックします

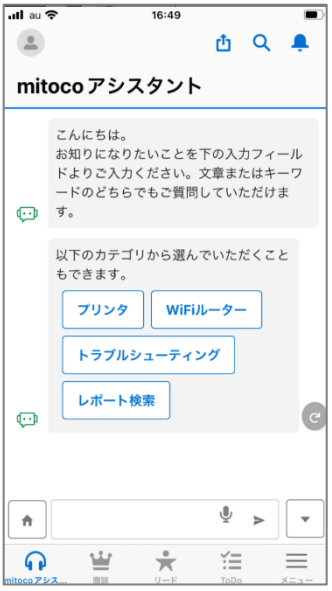
※アプリケーションランチャーの表示がない場合は、右下の「≡」メニューをクリックし、アプリケーションランチャーを起動します。

4 一覧から「セールス」を選択します

3.3 アプリケーションへナビゲーション項目を配置 で設定したアプリケーションを選択します。

5 mitoco アシスタントが表示されることを確認します

試しに「プリンタ」をクリックし、質問内容を任意にクリックします。回答が表示されたことを確認します。



製品サポート

製品情報

https://www.mitoco.net/bot

製品ユーザーガイド

https://d.terrasky.jp/mitocoAssistant_UserGuide

お問い合わせ窓口

https://support.terrasky.co.jp/s/contactsupport

mitoco アシスタント 管理者インストールマニュアル Ver.2.0

発行日： 2025 年 05 月 31 日（第 5 版）

Copyright © TerraSky Co., Ltd. All Rights Reserved.